

「冬の探鳥会」の 報告

2月25日(土)に冬の探鳥会を行いました。この日は風もなく気温も高めの穏やかな晴天でした。午前9時に相模原市磯部の三段の滝下広場に集合したのは10名。簡単な説明や挨拶の後、早速観察に入りました。

相模川の磯部取水堰の場所には例年ならたくさんのカモ類が見られるのですが、今年はどうした訳かほとんどカモの姿は見られません。そこでまず三段の滝周辺の河川敷で野原の野鳥を観察し、その後に予備として考えていた相模原沈澱池に移動してカモ類を見ることにしました。

河川敷ではアオジ、シメ、ツグミ、ジョウビタキなどがあられ、参加者は双眼鏡でその姿を確認していました。また上空でミサゴが飛び回り、その姿を大きく見ることができました。さらに河川敷での観察を終ろうとしていたところ、目の前をキジのオスが飛びながら横切っていました。

沈澱池ではカモの数は少なかったのですが7種の姿を確認できました。オシドリを初めて見た方もおられ喜んでいました。

沈澱池の前で鳥合わせを行い、12時頃に解散をしました。この探鳥会でたくさんの野鳥が観察できて皆さん満足して帰られたと思います。

観察できた37種

オカヨシガモ、オシドリ、オナガガモ、キンクロハジロ、コガモ、マガモ、カルガモ、ヨシガモ、アオサギ、イソシギ、オオバン、カイツブリ、カワウ、カワセミ、カンムリカイツブリ、ダイサギ、アオジ、エナガ、オオタカ、カワラヒワ、キジ、キジバト、シジュウカラ、シメ、ジョウビタキ、スズメ、セグロセキレイ、ツグミ、トビ、ハクセキレイ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ヒヨドリ、ミサゴ、ムクドリ、メジロ、モズ

鳴き声だけ確認できた4種

コジュケイ、コゲラ、シロハラ、ホオジロ

